

「品質管理基本」

開催日時：令和7年9月30日（火）9:30～16:30（申込締切日：令和7年9月9日（火））
訓練会場：ポリテクセンター延岡

1 | カリキュラム内容

推奨対象者：初任層

ねらい：品質管理の考え方を理解し、QC7つ道具を使って課題への対処ができる知識と技能を習得する。

基本項目	主な内容
1 品質管理の考え方	(1) 品質管理とは ・品質管理の定義、品質管理のトレンド、品質管理のために必要となる3つの考え方（保証の考え方・管理の考え方・統計的な考え方）を解説する。 (2) 検査とは ・品質保証の目的（品質管理との違い含む）とそのための検査の役割、検査の種類及び代表的な検査の方法等について解説する。
2 QC7つ道具	(1) QC七つ道具と使い方 ・品質管理を行う上で基本である7つ道具の目的とその使い方やデータをとる上での留意点、各手法の特徴を活かしたデータから得られる情報評価のポイントを解説する。 (2) QC的問題解決の進め方 ・問題解決への取り組み姿勢や問題（テーマ）設定から、要因分析・対策・歯止めまでの問題解決の基本となるステップ（QCストーリー）をQC7つ道具の活用を含めて解説する。

※受講者の当日の様子を見て、主な内容を変更・追加する場合がございます。

2 | 講師紹介



佐藤 和司 / パナソニックエレクトリックワークス創研株式会社

今までの簡易的な経歴：パナソニックで薄膜形成技術セミナー講師を担当し、故障解析や分析技術セミナーも実施。2014年からはコンサルとして中国広州や国内で品質管理のコンサル支援を行い、仕入れ先品質改善セミナーも担当。2021年度からは生産性向上支援訓練の品質管理コースを担当し、現在も継続中。

カリキュラム作成のポイント・ひとこと

QC手法の延長として、基本統計量の算出と応用が解説できるよう幅広い内容とした。QC的な問題解決の進め方の事例をあげながら、理解の促進を促す内容とした。